

テーマ

組合事業による新たな展開

定番イベントに加え、常に新たな取組みで来街者を増加

ドブ板通り商店街振興組合

目指して様々な取組みを検討しており、次はどのような取組みで来街者を楽しませてもらえるのか、常に新たな期待を提供し続けている。

毎週定例の打合せを実施するなど、常に組合員が意見を交わせる体制が構築され、組合内の合意形成や意思決定の仕組みがある。また、行政と連携し、地域を巻き込んだ取組みに助力を得られており、組合・地域が一丸となって取り組むことができて

背景と目的

当組合は任意団体の時代より「日本とアメリカの雰囲気」が融合し、バラエティ豊富な業種が軒を連ねる特色ある商店街」をモットーとしており、30年前から続くフリーマーケット「ドブ板バザール」や、商店街の街路灯に掲示するフラッグのデザインを公募するコンテストなどの年間を通じた様々なイベントを実施し、継続的ににぎわい作りを一定の成果を上げていた。

事業・活動の内容

一方で、商店街を取り巻く環境も変化を続けており、特に近年では市内人口の減少が続く、商店街の位置する地区でもその傾向は見られている。そのような中、特色ある商店街として今後にもにぎわいを作り続けていくためには、定番のイベントだけでなく常に新しい取組みを行うことだけで来街者を継続的に呼び込むことが必要と考

えていた。平成27年9月、横須賀製鉄所の創設150周年記念という節目と、大型連休となったシルバークのじきをとらえたイベントとして、「横須賀製鉄所150周年記念祭」を実施した。

同イベントでは、多彩な企画を取りそろえ、来街者を飽きさせない工夫を凝らした。例えば、米海

軍によるブラスバンドの演奏や、海上自衛隊公認で6隻のカレーが楽しめるカレーフェスなど、軍港の街として横須賀をイメージしたイベントを催した。さらに、横須賀発祥のソフトフランスパンを製造している地元老舗ベーカリー6社がイベント会場に出店し、地元グルメを楽しめるソフトフランスパン祭りなど実施した。また、TVアニメとのコラボレーションイベントとして製作スタッフトークショーを開催するなど、通常の商店街イベントの枠にとられない斬新な発想も取り入れた。

成果・効果

こうした取組みを実施した結果、1日あたり来場者は5,000人を超え、近年の商店街の取組としては最大の集客を上げることができた。今後も商店街では、新規の来街者獲得とリピーターの増加を



△今年のフラッグデザインと授賞式の様子



▲カレーフェスには長蛇の列も

ドブ板通り商店街振興組合

住所：〒238-0041
 神奈川県横須賀市本町2-7
 設立：平成27年5月
 出資金：1,800千円
 電話：046-822-3354
 URL：<http://dobuita-st.com/>
 業種：小売商業
 組合員：91人